

令和6年度 組合員アンケート結果のご報告

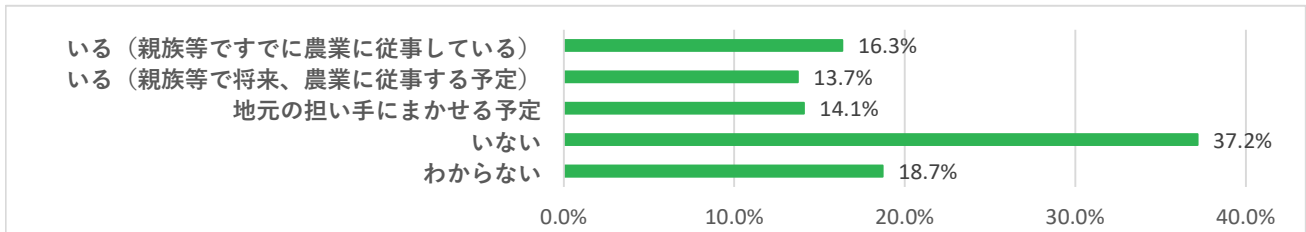
J A うつのみやでは、今年の9月から10月にかけて、組合員アンケートを実施しました。集計結果がまとまりましたので、抜粋にてご報告をさせていただきます。

※アンケートの配布先は、無作為抽出により選定しました。

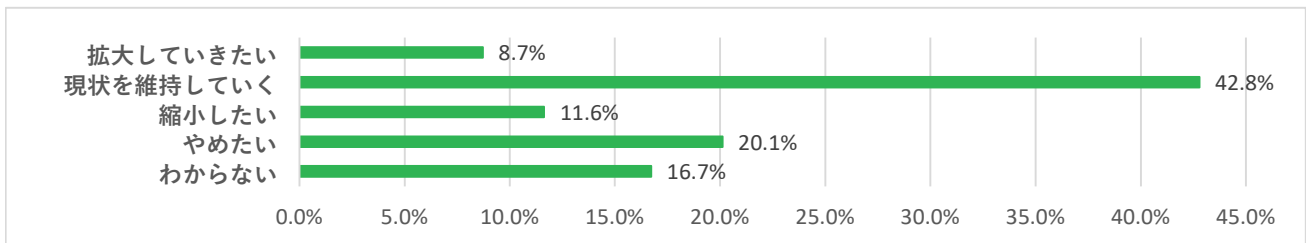
※グラフ上の数字は、設問ごとの回答の構成比です。（四捨五入をしているため、合計に相違があります。）

【正組合員】アンケート回収数…1,058（配布数1,661 回収率63.7%）

○ご自身の農業後継者について

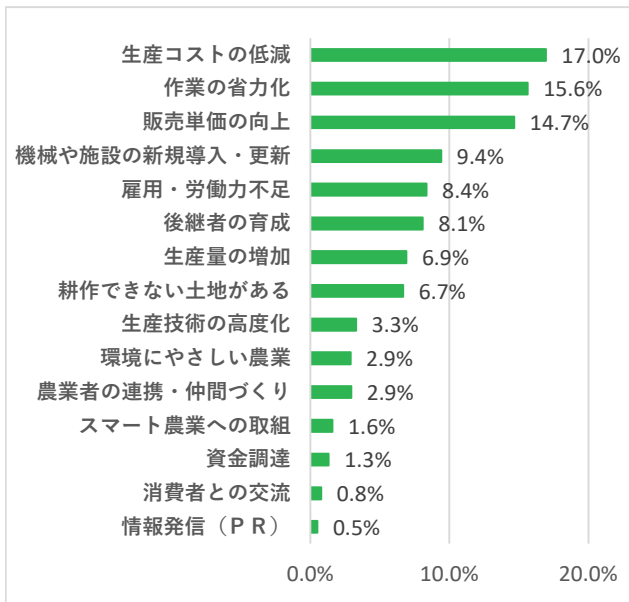


○ご自身の経営する農業を、将来どうしていきたいですか（今後10年間で）

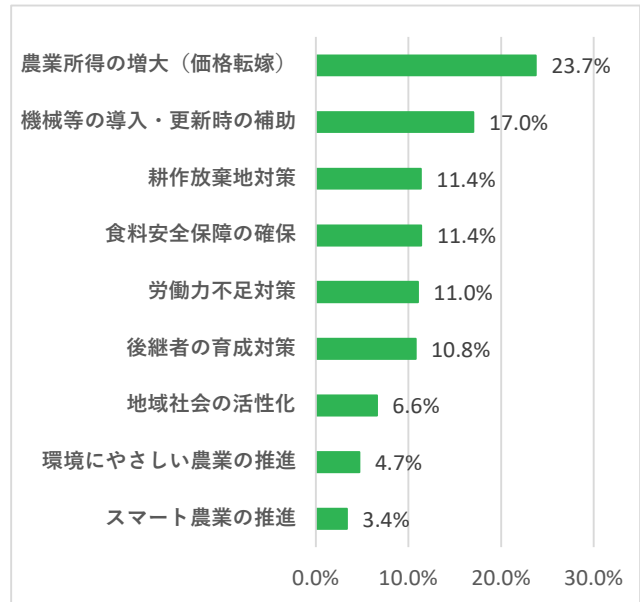


○ご自身の経営する農業の

主な課題は何ですか

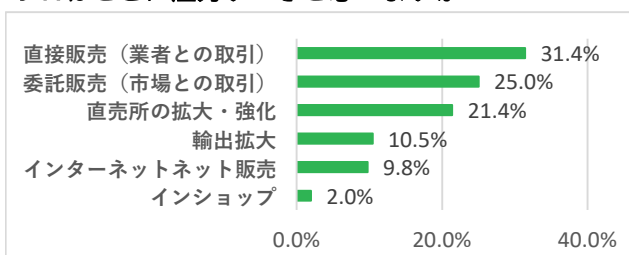


○農政へ要望したいこと



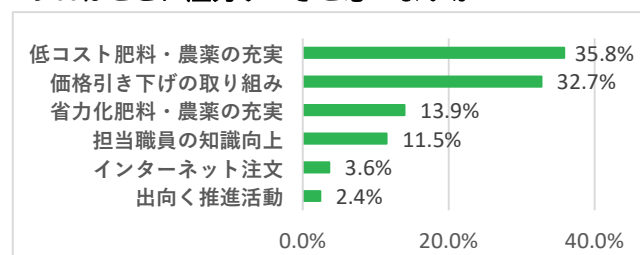
○農産物の販売方法について

J A はどこに注力すべきと思いますか



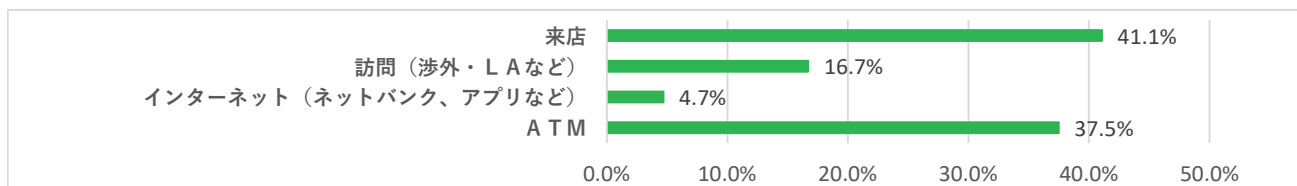
○購買品の取り扱いについて

J A はどこに注力すべきと思いますか



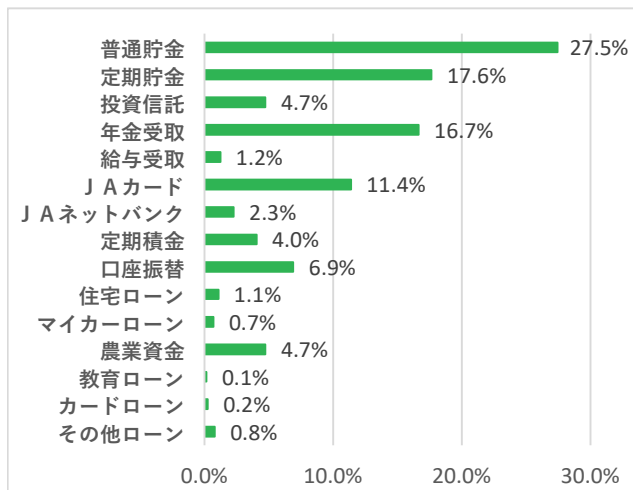
○金融・共済のお取引について

(1) 今後、どのような利用方法を希望しますか。

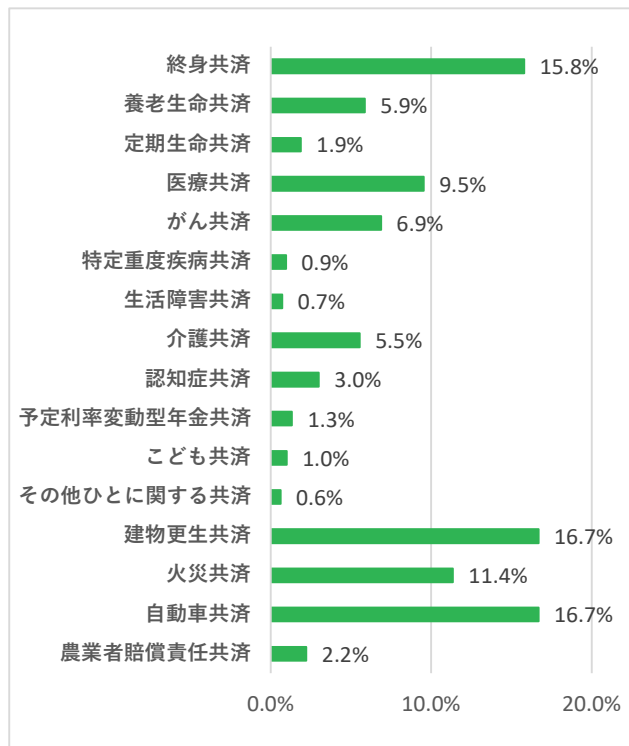


(2) 今後お取引を希望する、または、ご興味のある商品、保障、サービスについてお答えください。

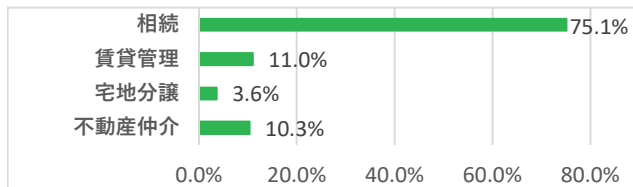
[金融]



[共済]

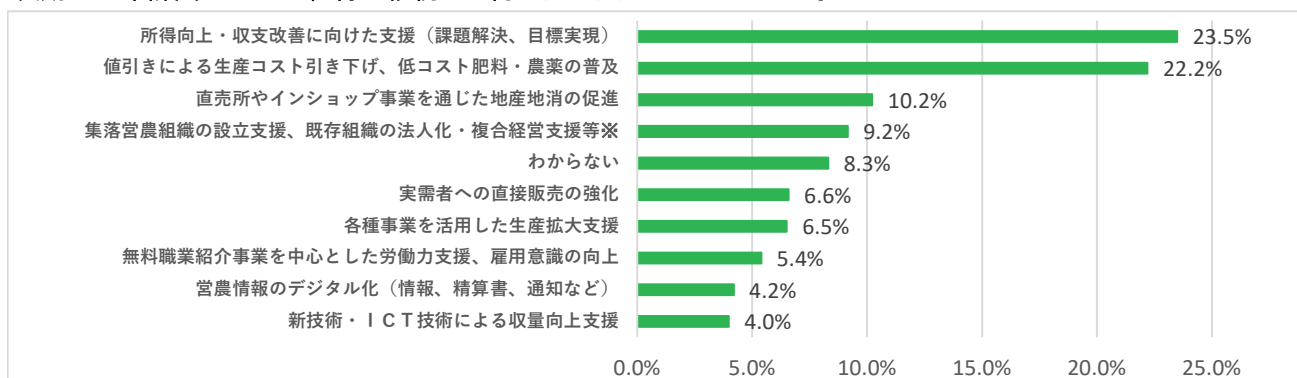


[資産管理]



○当J Aは、令和6年度事業計画において「持続可能な食料・農業基盤の確立」を掲げています。

次期3か年計画において、特に継続して何に力を入れていくべきと考えますか

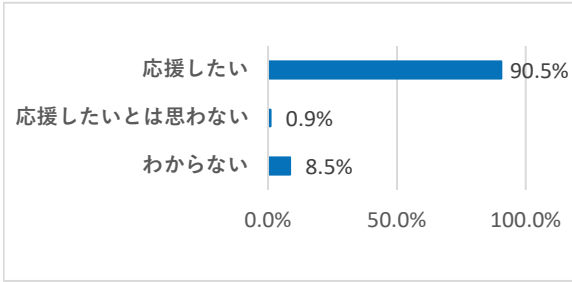


※集落営農組織の設立支援、既存組織の法人化・複合経営支援、J A出資型農業法人の機能強化支援

- ・ 農業後継者について、3割の方が「いる」の回答でした。
- ・ 経営規模について、およそ4割の方が「現状を維持していく」の回答でした。
- ・ 農業経営上の課題、農政への要望、農産物の販売方法、購買品の取り扱いについて、総じてコスト低減に関すること、単価の向上につながることに多くの回答が集まりました。

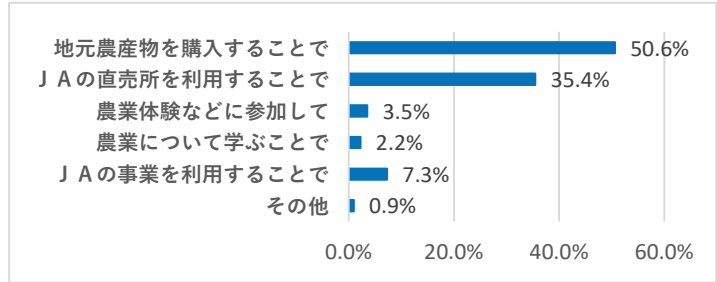
【准組合員】 アンケート回収数…467（配布数914 回収率51.1%）

○地元の農業・農業者を
応援したいと思いますか

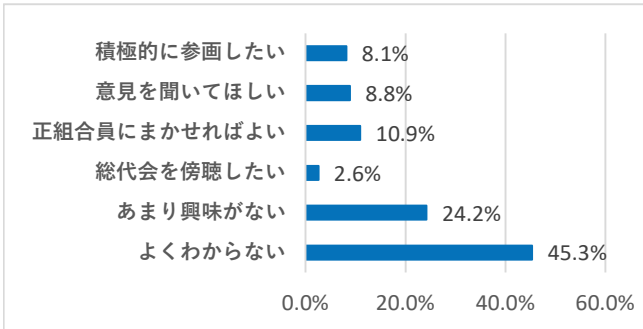


○（応援したいと回答した方のみ）

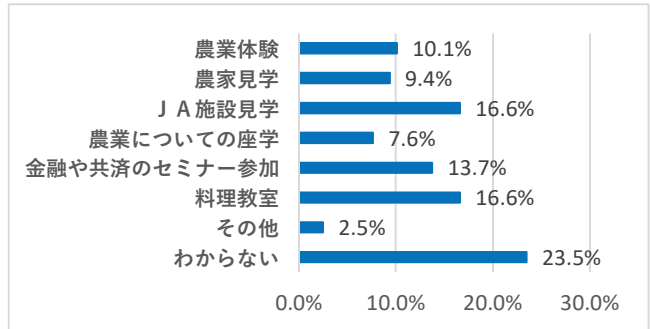
どのような形で応援したいと思いますか



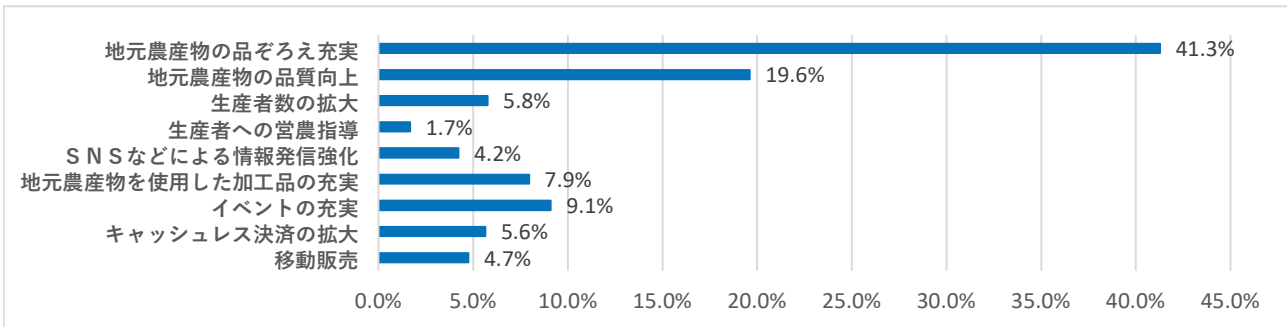
○准組合員として、J Aの事業運営に
積極的に参画したいと思いますか



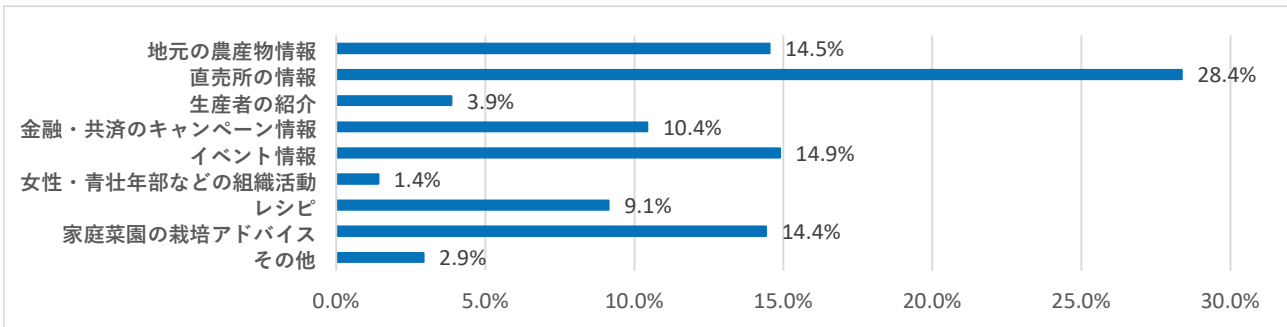
○准組合員モニターとして活動するとしたら、
どのようなことをしてみたいと思いますか



○直売所において、もっと力を入れるべきだと思う取り組みをお聞かせください



○JAうつのみやのホームページやInstagramで、どのような情報が欲しいと思いますか



・ほとんどの方が、「地元の農業・農業者を応援したい」との回答でした。
また、方法としては「地元農産物の購入することで」の回答が最多でした。
直売所に力を入れてほしい点も「地元農産物の品ぞろえ充実」が最も多く、関心の高さが伺えます。

この度のアンケートへのご協力、誠にありがとうございました。皆さまから頂戴した意見は、
現在策定中の次期3か年計画に活かしてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。